

# どうぞよろしく

# 明るい村づくり

このようにして生活を高めましよう

## 家庭では

……なんでも そうだんしあって  
毎日の生活をたのしく……

### ○経営を合理化する

そのために

- △婦人も一人まえの農業技術を
- △経営にもよい意見を
- △す、んで新しい方法をとりいれる  
(新しい農薬、畜力、機械の利用など)



## 社会では

……明るい村をつくるために  
みんなでたすけあつて……

### ○生活改善など 婦人の集りで研究する

### ○共同の施設を利用する

(公民館、保健所、保育所、共同炊事など)

○専門家や団体、政府機関などとも  
つながりをもつ

○選挙権を正しくつかう

○政治のやり方をみまもる



## 婦人少年局とは

婦人少年局は昭和 22 年 9 月に労働省がつくられたとき、その中の一局として設けられました。この局には、婦人労働課、年少労働課、婦人課の三つの課があり、各都道府県には、婦人少年室がおかれてています。

### 婦人少年局のしごと

1. 働く婦人を保護し、その労働条件の向上をはかり、婦人の労働教育と働く機会の拡大のためにはたらく。
2. 働く少年少女を不適当な労働からまもり、職業指導や余暇生活の指導を行って、身心ともにすこやかな産業人、社会人となるようになる。
3. 国民の半数を占める婦人の地位の向上をはかり、また労働者家族の問題をとりあつかう。

このリーフレットの増刷、転載を希望される向は労働省婦人少年局、又は各都道府県の婦人少年室に御連絡下さい。

1952 年 8 月 労働省婦人少年局

明るく  
たのしい  
生活を

農家の婦人へ



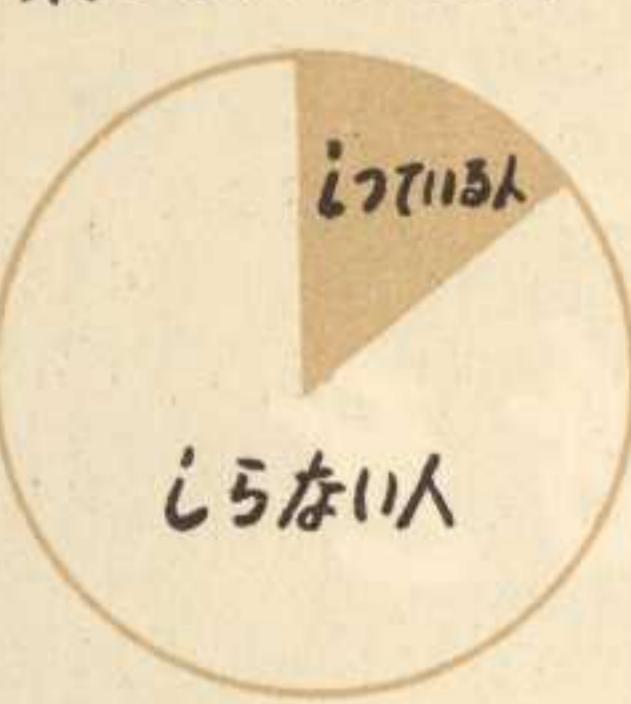
労働省婦人少年局

リーフレット NO. 33

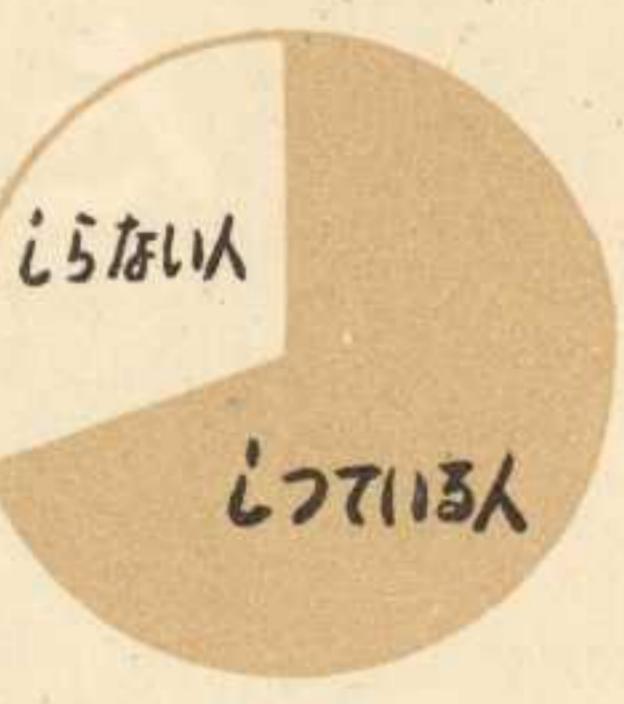
# わたくしたちのじうべた村の 婦人の考え方や くらしには このようなことがみられます。

○法律で婦人の立場がかわったことについて

東北のある村



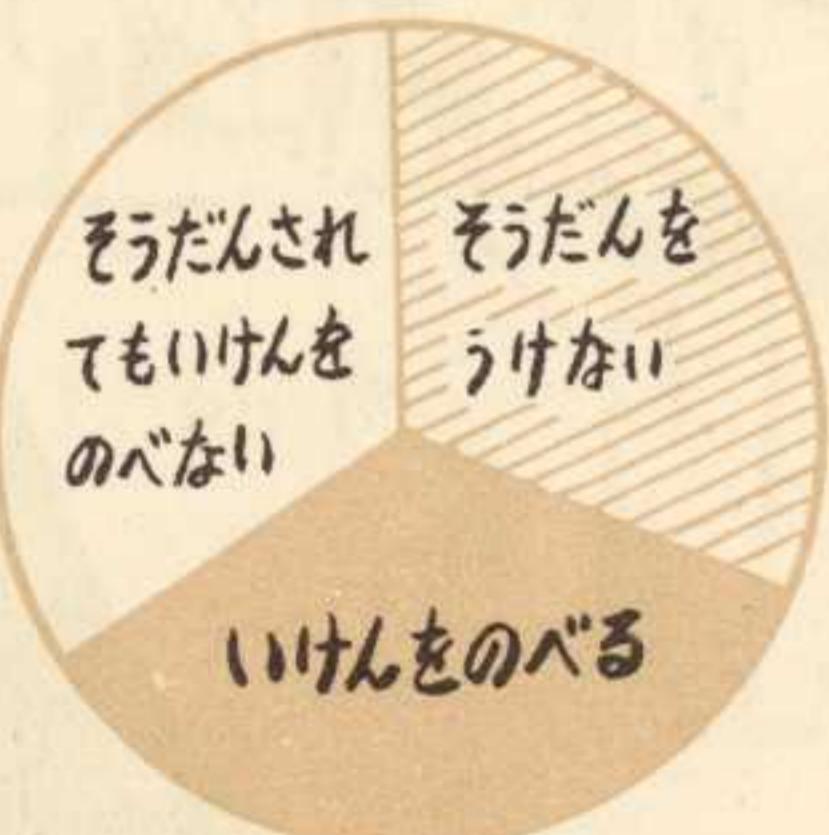
関西のある村



○戦後の村の婦人の立場について

あいかわらずだという人が多い

○農業のやり方についての発言



○家計のきりもり

男だけでする

夫婦でそうちだする  
せただけでする

○女の仕事をらくにする方法

おもな意見

- △機械を入れる
  - △家事をてつだってもらう
  - △人手をふやす
- 意見のない人が 約半分



○衣生活

どの村でも仕事着には困っていたが嫁入り支度ははてだ。

○食事について

おもな意見

- △魚や油をもっと多く
  - △料理のしかたを工夫したい
- わるい食事をしていても意見のない人がたくさんいる

○生活時間

東北のある農家のある一日

	すいみん	食事	農作業	休息	自由
主人	7.30	1.10	12.40	40	2.00
主婦	6.30	1.10	13.50		2.30

家族数  
主人 主婦  
母 長男妻  
長男 三男  
四男 長男の子

関西のある農家のある一日

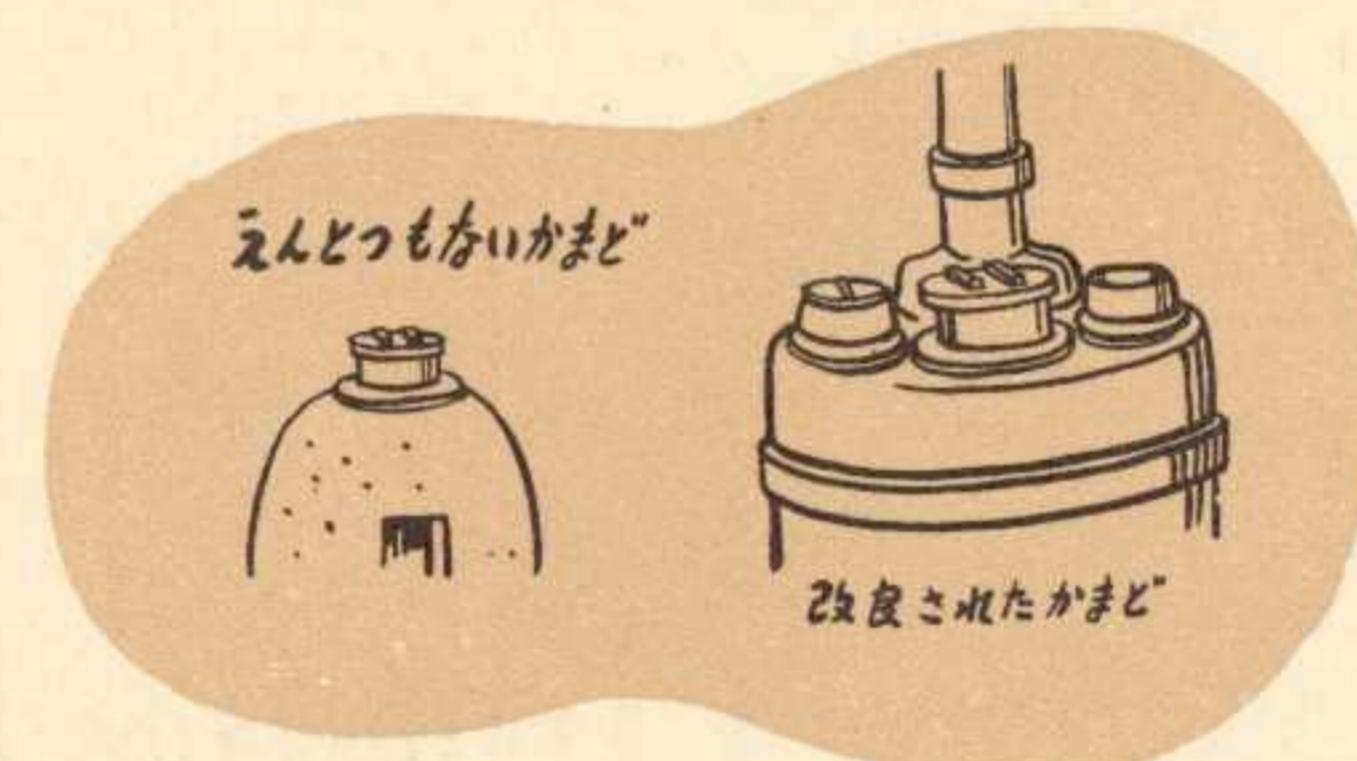
	すいみん	食事	農作業	休息	自由
主人	9.00	1.30	8.30	30	2.30
主婦	7.30	1.30	7.30	4.30	2.00

家族数  
主人 主婦  
長男

○台所の改善

- おもな意見
- △井戸を家の中に
  - △かまどや戸棚をつかいよく
  - △歩くところをすくなく
  - △明るく風通しよく

改善する気のない人が三分の一以上



○一番のたのしみ

- 多くの人は
- △子供の成長
  - △健康で一家えんまん
  - △物日にごちそうをたべること
  - △さとへかえること
  - △休むこと、ねむること
- 新聞、ラジオ、映画、読書などはごくわずか

○農作業を共同すること

はんたい者が多い  
さんせいの人は仕事がらくて能率が上るといっている

○農業協同組合のこと

婦人も加入できることや組合の仕事をことを知らない人が半分以上

○婦人団体について

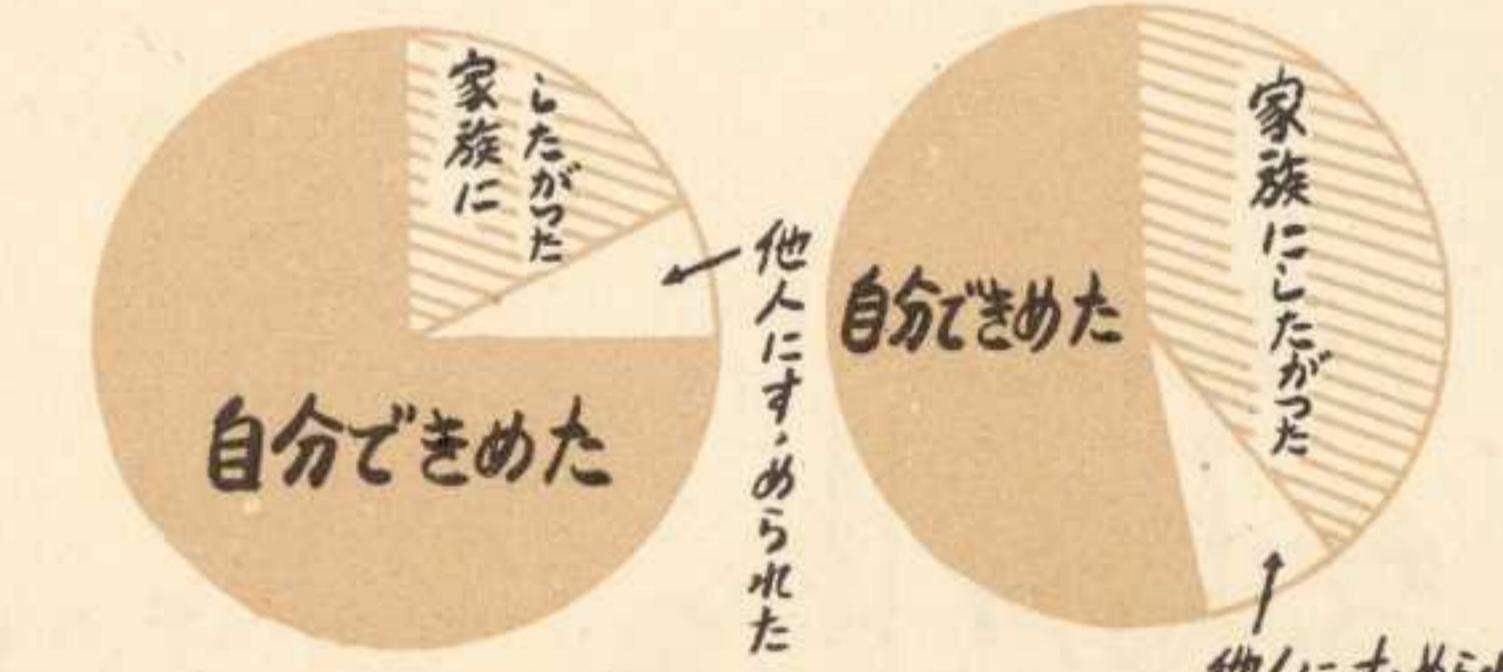
こんな会員がある

- △会の名前を知らない
- △会の事業を知らない
- △一度も会合にでたことがない

○議員の選挙のしかた

東北のある村

関東のある村



(25年参議院議員選挙)

あなたはどう思いますか？ あなたの村ではどうですか？